

工事費不要！少ない費用で アンモニア/硝酸の連続モニタリングを実現！ 可搬型水質モニター

[用途例]

1. OD法の可視化 OD法の可視化が行え、適切な嫌気・好気時間を設定できます。

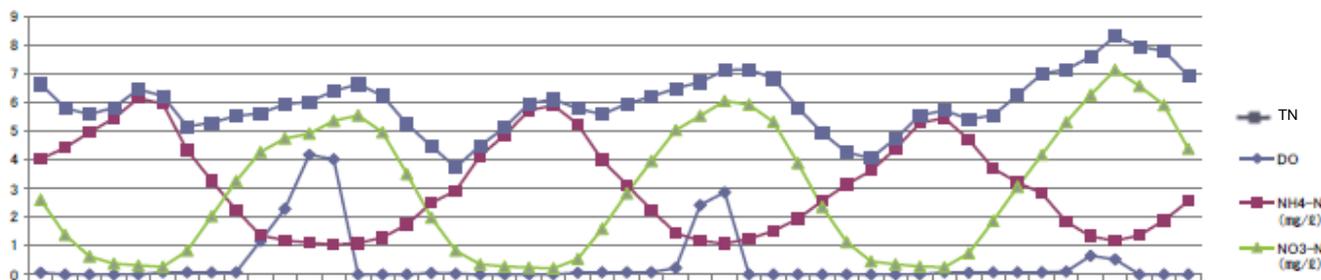
OD法で生物学的窒素除去を適切に実施するためには、OD槽内における嫌気と好気のバランスを調整することが必要です。アンモニア性窒素と硝酸性窒素の挙動を自動測定器を用いて、データを可視化することにより適切な水質管理を行うことができます。

- アンモニア/硝酸計VARIIONは、持ち運びを簡単に行うことができる連続モニタリング測定装置です。
- 1分間隔からのデータ記録が可能であり、USBスティックにデータの出力ができます。
- 一体型設計で、測定したい場所まで簡単に持ち運ぶことができます。

製品外観→



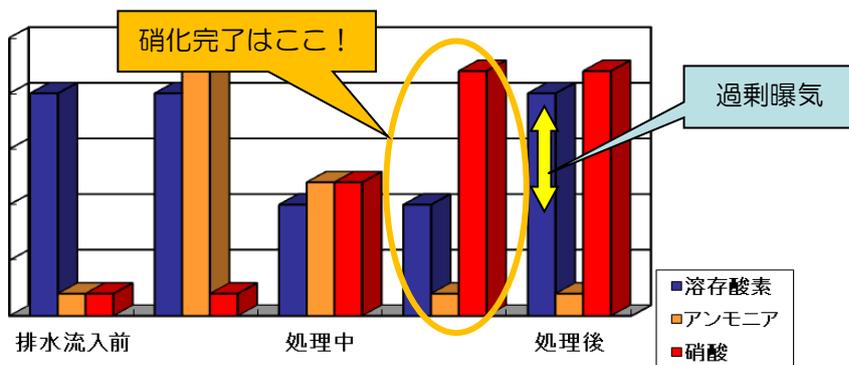
*オプションでDOセンサー追加した場合のイメージ（アンモニア/硝酸は1本のセンサーで測定可能です。）



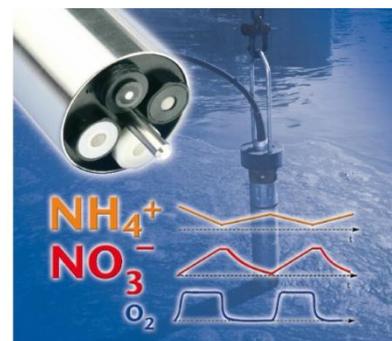
2. 過剰曝気削減のコントロール アンモニア/硝酸をリアルタイムに測定し、過剰曝気を無くします！

溶存酸素測定による制御では、硝化行程中の微生物の酸素消費量を見ており、間接的に硝化を確認しています。結果として過剰曝気となり、電気を余計に消費しています。

アンモニアや硝酸を直接見ることのできる VARIIONは、硝化完了のタイミングを迅速に見つけ、過剰曝気を控えることができます。



図：反応槽における各測定項目の割合変化のイメージ図



■IQセンサーネット変換器 DIQ/S 282

[ユニットの構成内容]



- ▶ 表示器1台で最大2センサーまで管理可能
- ▶ グラフ表示もできるデータロガー機能内蔵
- ▶ USBスティックでデータ抽出が可能
(パソコンで簡単にデータ管理ができます)

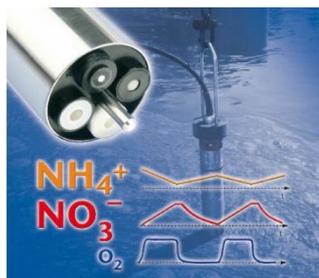
○主な機能・特長



- 日本語表示
- データ最大保存件数525, 600件
1分間隔の保存で約1年分のデータ保存が可能
別途記録計を準備する必要がありません

★アンモニア・硝酸・DO以外にも導電率・濁度・SS・有機物・污泥界面のIQセンサーが使用できます。

■アンモニア/硝酸イオン電極式センサー VARiON



○主な機能・特長

- アンモニア/硝酸イオンを同時測定
- 妨害イオン自動補正機能
- センサー内の各電極はチップ方式
- 簡単なゼロ調整・マトリックス調整



アンモニア測定+硝酸測定+カリウム補正

IQデジタルセンサー			
項目	型式	内容	商品コード
アンモニア/硝酸センサー	VARiON plus AN/A comp set	●参照電極/アンモニアイオン電極/硝酸イオン電極 /カリウムイオン電極付	107 066
光学式DOセンサー (オプション)	FDO 700IQ	センサーのみ	201 650
変換器			
種別	型式	機能	商品コード
IQセンサーネットワークシステム	DIQ/S 282-CR3	IQセンサーネットワークシステム、センサー接続本数: 最大2本	472 110
中継モジュール	MIQ/JB	※オプションのDOセンサーを追加する場合に必要	480 008
センサー接続ケーブル			
種別	型式	機能	商品コード
ケーブル	SACIQ-7.0	IQセンサー接続ケーブル、7m	480 042
吊下式センサーホルダー	EH/U170	・チェーン吊下式 ・一本掛け用	109 320

*記載の製品に関しては、改良のため予告なく仕様変更する場合がありますのでご了承下さい。

WTW社日本総代理店



セントラル科学株式会社

本社 〒104-0053 東京都中央区晴海2-1-40 晴海プライムスクエア
TEL. 03-3812-0226 FAX. 03-3814-7538

大阪支店 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原4-6-18 新大阪和幸ビル
TEL. 06-6392-1978 FAX. 06-6392-1971

URL <https://aqua-ckc.jp>